



2010年8月9日

株式会社D1 コーポレーション

D1GPインターナショナル・ドリフト・チャンピオンシップ  
2010 グランツーリスモD1グランプリシリーズ 第5・6戦エビスサーキット  
第5戦日比野哲也（ハチロク）今季初優勝！  
第6戦今村陽一（シルビア）3勝目を挙げ最終戦を待たずして  
2010年シリーズチャンピオンに決定！

プロフェッショナルドリフト競技の最高峰2010年D1グランプリシリーズ（全7戦）「2010 グランツーリスモD1グランプリ第5・6戦エビスサーキット」が、8月7日（土）～8日（日）の2日間、エビスサーキット南コース（福島県二本松市）にのべ8,012人の観衆を集めて開催された。

デュアルファイナルで行われたエビスラウンドに、シリーズポイント2位以下に24ポイントの差をつけてのぞんだ今村陽一（シルビア）は、8月7日（土）の第5戦ではベスト8トーナメント戦で敗れたものの、翌日8月8日（日）行われた第6戦では安定した走りで追走を勝ち進み、決勝戦では前日初優勝を飾った日比野哲也（ハチロク）を破り優勝。最終戦を待たずして、見事2010年シリーズチャンピオンに決定。同時に2年連続3度目のシリーズチャンピオンが確定した。

**【8月7日（土）第5戦 天候：晴れ 路面：ドライ】**

今年のエビスサーキット南コースはレイアウトが変更になり、シケイン状になっている最終コーナーからの飛び出し進入路のショートカットが認められた。これにより最終コーナーからの飛び出しスピードは圧倒的に速くなり、迫力が増した。単走1回戦では、最終コーナー脱出の縁石でジャンプしながら角度を決めて飛び込んでくる走りを見せた松井有紀夫（シルビア）と斎藤太吾（マークII）が審査員全員の満点を取り、追走進出を果たした。

決勝トーナメントは、これまですでに2位以下に24ポイントの差をつけている今村陽一（シルビア）が、ベスト8の野村謙（スカイライン）との対戦でオイルに乗りバランスを崩し敗れ、チャンピオン決定は第6戦に先送りされた。一方、日比野哲也（ハチロク）は、川畑真人（シルビア）、末永正雄（RX-7）を破り、決勝戦では好調の野村謙（スカイライン）を接戦で破り、見事2010年初優勝を飾った。

## 【8月8日（日）第6戦 天候：晴れ 路面：ドライ】

デュアルファイナルズ2日目となった第6戦。予選は行われず、全車が単走1回戦からスタートした。トップ通過を果たしたのは日比野哲也（ハチロク）。第6戦は最終コーナーからの飛び出しを従来のコースレイアウトに戻して行われたが、日比野はハチロクの軽さを生かした走りで豪快なジャンプを見せ観衆を湧かせトップ通過を果たした。

決勝トーナメントは、早ければこのラウンドでチャンピオン獲得が決まる今村陽一（シルビア）に対し、野村謙（スカイライン）、末永正雄（RX-7）がどう戦うかが注目されたが、野村はベスト16で、末永はベスト8で敗退してしまった。一方、今村陽一（シルビア）は、ベスト16で高橋邦明（チェイサー）を破り、ベスト8では対戦した川畑真人（シルビア）のミスを誘い勝ち残り、さらにベスト4では高山健司（RX-7）を破り決勝戦に進み、好調の波に乗る日比野哲也（ハチロク）と決勝で対戦したが、延長戦の末、日比野のマシンにメカニカルトラブルが発生し、本来の走りができず今村陽一（シルビア）が今季3勝目を挙げるとともに、2年連続3回目のシリーズチャンピオン獲得を決めた。

### 今村陽一選手のコメント

今回のエビスにはシリーズチャンピオンを決めようという気持ちで来たが、大きなプレッシャーを感じる中で、「集中」、「集中」、という気持ちを最後まで持ち続けたのが、この結果に結びついたと思う。

サポートして下さったダンロップさん、またダンロップエースドライバーの野村謙選手に感謝したいと思います。ありがとうございました。

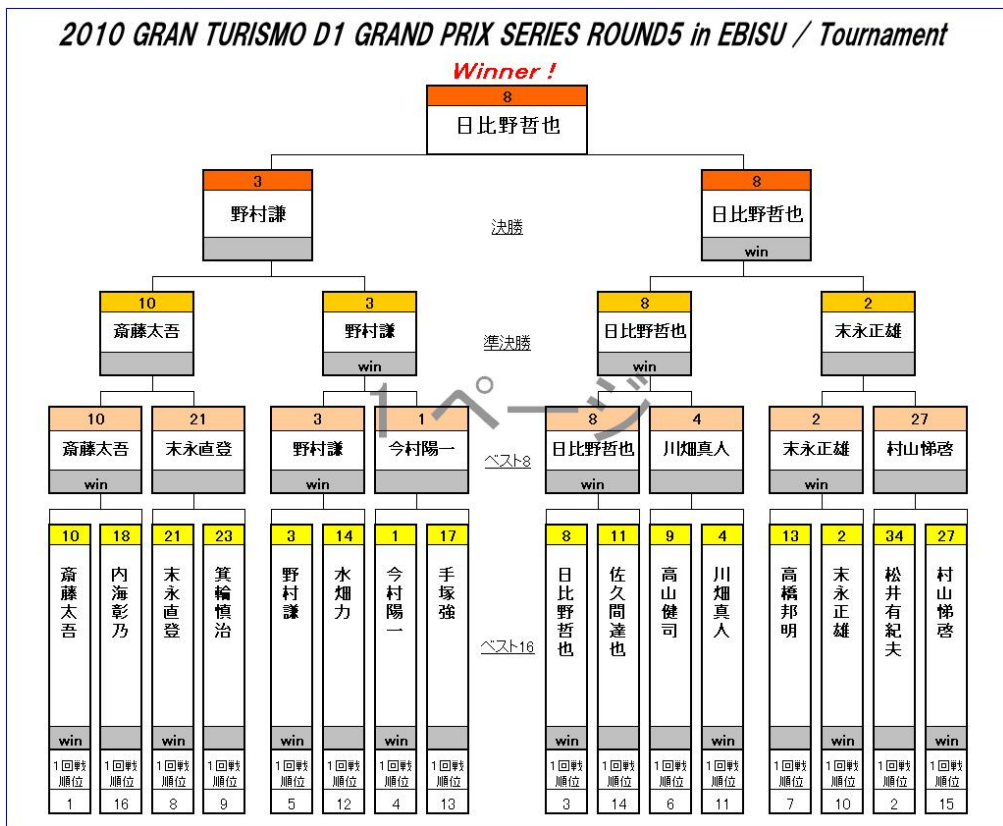


今季3勝目、2年連続3回目のシリーズチャンピオン獲得を決めた今村陽一（写真右手：黒）決勝の走り。



今季3勝目を挙げるとともに、2年連続3回目のシリーズチャンピオン獲得を決めた今村陽一選手快心の表彰台。

■2010 グランツーリスモ D1GP 8月7日(土) 第5戦決勝トーナメント表



■2010 グランツーリスモ D1GP 8月7日(土) 第5戦最終結果

Rank 順位	No. ゼッケン	Name		Car		Points			
		名前	チーム	車種	カラー	獲得ポイント(順位+1)	前戦まで	合計	
優勝	8	日比野 哲也	Team UPGARAGE with DROO-P	ハチロク	黄/灰	25	1	34	60
2位	3	野村 謙	BLITZ	スカイライン	白/金	21	0	56	77
3位	2	末永 正雄	M7 雨宮 SGC with TOYO TIRES	RX-7	黒	18	0	57	75
4位	10	齋藤 太吾	フナッツ	マークII	赤	16	1	33	50
5位	21	末永 直登	YUKE'S クスコ チームオレンジ with ADVAN	ランサー	オレンジ	13	0	5	18
6位	1	今村 陽一	M7 BOSS SGC with DUNLOP	シルビア	黒	12	0	81	93
7位	27	村山 悌啓	GOODYEAR Racing with Megatech	シルビア	緑	11	0	0	11
8位	4	川畑 真人	TEAM TOYO TIRES DRIFT with GP SPORTS	シルビア	青	10	0	56	66
9位	13	高橋 邦明	GOODYEAR Racing with Do-Luck	チェイサー	赤	8	0	21	29
10位	9	高山 健司	R Magic D1 Racing	RX-7	ピンク	7	0	34	41
11位	17	手塚 強	GOODYEAR Racing B324R with Bee☆R	スカイライン	黄	6	0	8	14
12位	23	箕輪 慎治	HEY MAN !! DUNLOP	マークII	黄	5	0	3	8
13位	11	佐久間 達也	TEAM TOYO TIRES DRIFT with GP SPORTS	シルビア	青	4	0	30	34
14位	14	水畑 力	チームHPiレーシング	シルビア	金	3	0	18	21
15位	34	松井 有紀夫	NAPREC	シルビア	黄	2	1	0	3
16位	18	内海 彰乃	RC926 @ inside	シルビア	赤	1	0	8	9



■2010 グランツーリスモ D1 グランプリシリーズ ポイントランキング トップ 10

**2010 GRAN TURISMO D1 GRAND PRIX SERIES**  
年間ポイントランキング (Rd. 6 終了時)

Rank 順位	Name / Team		Car		Points							
	名前	チーム	車種	カラー	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7	合計
1位	今村 陽一	M7 BOSS SGC with DUNLOP	シルビア	黒	25	13	25	18	12	25		118
2位	末永 正雄	M7 雨宮 SGC with TOYOTIRES	RX-7	黒	16	25	16	-	18	12		87
3位	日比野 哲也	Team UPGARAGE with DROO-P	ハチロク	黄	21	12	1	-	26	21		81
4位	川畑 真人	TEAM TOYO TIRES DRIFT with GP SPORTS	シルビア	青	19	8	18	11	10	13		79
5位	野村 謙	BLITZ	スカイライン	白/金	11	16	21	8	21	1		78
6位	斎藤 太吾	フナッツ	マークII	赤	-	21	12	-	17	11		61
7位	高山 健司	R Magic D1 Racing	RX-7	ピンク	13	2	7	12	7	16		57
8位	時田 雅義	GOODYEAR Racing ZERO CROWN with Bee☆R	クラウン	白	6	10	6	25	-	4		51
9位	織戸 学	MAX with NATS, D1, Project	アリスト	黒/赤	10	-	12	22	-	6		50
10位	古口 美範	コグチパワー	シルビア	赤	12	18	5	6	-	5		46
11位	末永 直登	YUKE'S クスコ チームオレンジ with ADVAN	ランサー	オレンジ	-	-	-	5	13	18		36
12位	佐久間 達也	TEAM TOYO TIRES DRIFT with GP SPORTS	シルビア	青	-	4	13	13	4	2		36
13位	高橋 邦明	GOODYEAR Racing with Du-Luck	チェイサー	赤	2	11	8	-	8	3		32
14位	中村 直樹	D-MAX	シルビア	青	-	7	-	16	-	8		31
15位	水畑 力	チームHPiレーシング	シルビア	金	-	6	2	10	3	-		21
16位	今村 隆弘	Team 侍 Project with KANTO	RX-7	青	-	-	4	2	-	10		16
17位	手塚 強	GOODYEAR Racing B324R	スカイライン	黄	5	-	-	3	6	-		14
18位	村山 悌啓	GOODYEAR Racing with Megatech	シルビア	緑	-	-	-	-	11	-		11
19位	熊久保 信重	YUKE'S クスコ チームオレンジ with ADVAN	ランサー	オレンジ	8	3	-	-	-	-		11
20位	藤中 学	クォーターマイル NKBレーシング	RX-7	黒/白/緑	-	-	10	-	-	-		10
21位	内海 彰乃	RC926 @ inside	シルビア	赤	4	-	-	4	1	-		9
22位	箕輪 慎治	HEY MAN !! DUNLOP	マークII	黄	-	-	3	-	5	-		8
23位	サム ヒロネット	TEAM VERTEX	ソアラ	白	7	-	-	-	-	-		7
24位	廣田 友和	Team MORI with GY	GS350	赤	-	-	-	7	-	-		7
25位	西田 ラビー	HEY MAN !!	チェイサー	黒	-	-	-	-	-	7		7
26位	猪瀬 徹	フレンズ	シルビア	赤	-	5	-	-	-	-		5
27位	田所 義文	QMR with UAP TADOKORO	ハチロク	黄緑/黒	3	-	-	-	-	-		3
28位	松井 有紀夫	NAPREC	シルビア	黄	-	-	-	-	3	-		3
29位	松川 和也	DROO-P	SC430	灰/黄	1	-	-	-	-	-		1
30位	福田 浩司	Team JULIUS with FLUKE	シルビア	黄	-	1	-	-	-	-		1
31位	吉田 貴徳	スーパーメイド	シルビア	赤	-	-	-	1	-	-		1

～ご参考～

■2010 D1グランプリ開催スケジュール2010年 D1GP開催スケジュール

日 程	開 催		
3月27日	第1戦	お台場特設コース	(東京都)
3月28日	*E X.	オールスター	(東京都)
4月24日～25日	第2戦	オートポリス	(大分県)
6月 5日～ 6日	第3戦	富士スピードウェイ	(静岡県)
6月26日～27日	第4戦	岡山国際サーキット	(岡山県)
8月 7日～ 8日	第5・6戦	エビスサーキット	(福島県)
10月16日	第7戦	富士スピードウェイ	(静岡県)
10月17日	*E X.		(静岡県)

- ・D1GPシリーズ(全7戦)
- ・D1GPエキジビション(全2戦)

【D1グランプリとは】

ドリフト走行の美しさで勝敗を決める、日本で生まれた自動車競技。

日本国内では、2001年初開催以来今年で10周年を迎える。毎年7～8戦がシリーズ戦として全国のサーキットを転戦。年間チャンピオンを争うもので、本年度は6大会、全7戦のシリーズ戦が開催されるほか、全2戦のエキジビションが行われる。また海外にもファンは多く、現在では世界35カ国で競技会が開催されている。

【競技方法】

定められた曲線コースを「ドリフトの角度とアクセルワーク」によって「速度と角度、走行ライン」をコントロールして「ダイナミックに美しく」走り抜けるドライビングテクニックを競うもので、観戦者に対するアピール力も要求される、エンターテインメント性の高い自動車競技である。

～開催概要～

- 名 称：2010グランツーリスモ D1 グランプリ 第5・6戦エビスサーキット
- 会 場： エビスサーキット (<http://www.ebisu-circuit.com/>)  
福島県二本松市沢松倉1番地
- 日 時： 第5戦決勝/2010年8月7日(土)  
第6戦決勝/2010年8月8日(日)
- 主 催： 株式会社エビスサーキット/株式会社D1コーポレーション
  
- オフィシャルスポンサー \*順不同  
株式会社ポリフォニー・デジタル(グランツーリスモ)/株式会社ヨコモ/  
MSF 株式会社/株式会社アップガレージ/日本グッドイヤー株式会社/  
住友ゴム工業株式会社/株式会社トーヨータイヤジャパン/横浜ゴム株式会社/  
株式会社ローソンチケット/株式会社レイズ/ブリッド株式会社/  
ギガッツ合同会社/有限会社日本レッドラインオイル/住鋳潤滑剤株式会社/  
株式会社イングコーポレーション

●会社概要

- ・社 名：株式会社D1コーポレーション (<http://www.d1gp.co.jp>)
- ・代表者：代表取締役社長 鈴木 脩己(すずき おさみ)
- ・所在地：162-0053 東京都新宿区原町3-19 ラズビル402  
Tel 03-5287-2939 Fax 03-5287-3834

～本件に関するお問い合わせ先～

D1 広報事務局 (press\_shinsei@d1gp.co.jp) 担当： 嶋中、平田、遠藤  
150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-7-4 エスファースビル5F (株)サンズ内  
Tel 03-3461-9881 fax 03-3461-9882